

寒い季節の中にも、昼間の温かい日差しの中で、元気いっぱい子どもたちは遊んでいます。

園庭では、友だちと一緒に遊ぶ姿が多く見られます。身の回りのことを自分からしたり、保育者の手伝いを進んでしてくれたりする姿も乳児から、幼児への育ちを感じます。うさぎ組での生活もあと2ヶ月。進級に向け、子どもたちの成長の芽を丁寧に見つけ、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。



【今月のねらい】

- 身近な自然に触れながら寒い時期を健康に過ごせるようにする。
- 自分の発見したことや遊びを保育者や友達に伝え、共有しようとする。

【今月の予定】

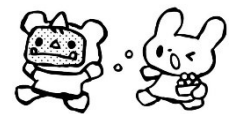
3日(月) 節分の会

1日(水) 身体計測

14日(金) 保護者会

大きくなったねの会

24日(金) 避難訓練



お散歩大好き

手を繋いで歩きながら、小鳥の声を聞いたり、サザンカの花を探したり、歩き方が上手になってきました。江古田公園、氷川神社、百観音公園と、出かけられる距離も場所も広がっています。

公園に着くと、各々好きな遊びに直ぐ動き出します。そして、しばらくすると、「かくれんぼしようよ」「いいよ」と、誘い合って遊び始めます。

いっぱい歩いて、いっぱい遊ぶと、寒さなんてへっちゃらです。

わらべうた

「先生。あぶくたったやりたい」

リクエスト殺到です。手を繋いで丸くなって、「あーぶくたった煮え立った〜♪」とはじまります。歌に合わせ、手を繋いだまま歩くのがとても上手で、「トントントン」「何の音?」「お化けの音」で逃げるスリルも大好きです。

鬼のお面

節分の話をして、鬼のお面を作りました。

ハサミで鬼の髪の毛の紙テープを一つ切りの体験をした子もいます。紙皿に赤、青好きな色の絵の具を塗り、わくわくしながら乾くのを待ちました。糊で髪の毛と角を貼り、顔を書きました。長い工程でしたが、出来上がりを楽しみに作りました。

園庭遊び

園庭遊びで楽しんでいるのが砂場。型抜きも、崩れずに上手にできるようになりました。

そして、力持ちの子たちが張り切っているのは、温泉づくりと山づくり。先生が手伝わなくても、大きな山や穴を作れるようになりました。「先生入って!」寒い園庭での温泉は、なんだか本当にポカポカしてきます。

マットをたくさん積み重ねて家を作ったり、タイヤの中に差し込んで、一人の部屋を作ったり、年長さんと遊んだ時に見たことを、自分たちもやってみようという気持ちのようです。